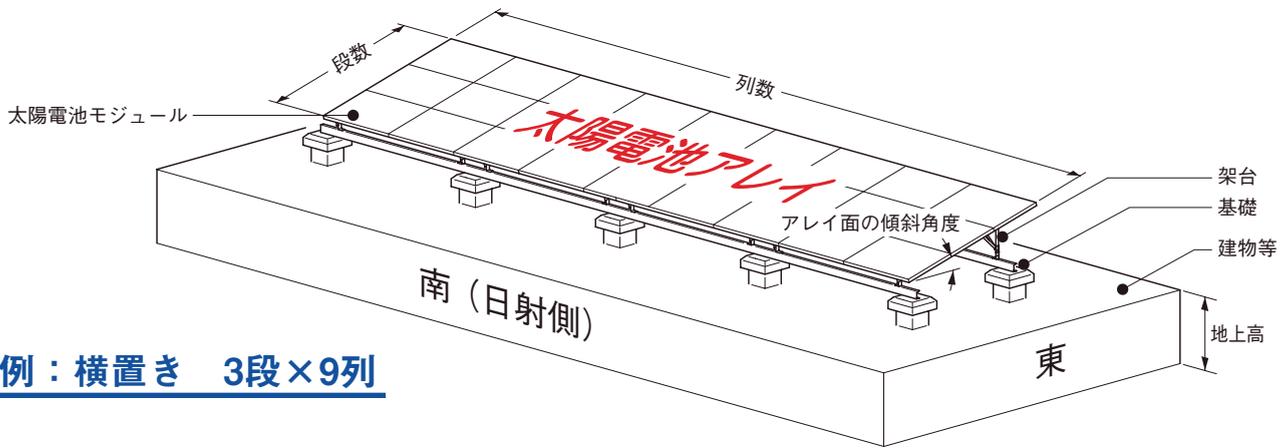


# お問い合わせ表

貴社名			所属			ご氏名		
住所	〒							
TEL	— —		FAX	— —				
お取り引き先代理店				E-mail				



**図例：横置き 3段×9列**

項目		記入欄				
	物件名称				システム規模	kw
	納品予定日	西暦 年 月 日				
	設置場所 <small>(平成12年5月時点の地名を表記ください。)</small>	都道府県		市区郡	町村	
設計条件 <small>太陽電池アレイ用支持物の設計用荷重算出方法 JIS C 8955 : 2017 準拠</small>	用途	通常の太陽光発電システム ・ 極めて重要な太陽光発電システム <sup>*1</sup>				
	設計用基準風速	$V_0 =$	m/s	地表面粗度区分 <sup>*2</sup>	I ・ II ・ III ・ IV	
	耐震クラス、各部に生じる設計用水平震度	耐震クラス： S ・ A ・ B 、各部に生じる設計用水平震度 $k_H =$				
		各部に生じる設計用水平震度 $k_H$				
		適用箇所	地上設置	建築物等設置		
		架構部分	0.3以上	耐震クラスS	耐震クラスA	耐震クラスB
	基礎部分	0.3以上	2.0以上	1.5以上	1.0以上	
	積雪条件 <sup>*2</sup>	有 ・ 無 (有の場合、地上垂直積雪量 m、雪の平均単位荷重 N(積雪1cmごとに1m <sup>2</sup> につき))				
	多雪区域 <sup>*2</sup>	該当 ・ 否				
モジュール	メーカー名、型番					
架台	モジュールの向き	横置き ・ 縦置き				
	段数×列数、アレイ基数、アレイ面の傾斜角度	段 × 列、 基、 度				
	架台材質	架台材質： 高耐食性めっき鋼板 ・ 鋼(溶融亜鉛めっき仕上げ) ・ アルミニウム合金 ・ その他				
建物等	地上高	m(地上面から設置面までの高さ。但し、60m以下。)				
	屋根種類	陸屋根 ・ 折板葺(重ね式・ハゼ式 [丸・角]) ・ 瓦棒葺(心木なし) ・ 立平葺 ・ その他				
	屋根傾斜角度、山ピッチ	屋根の傾斜角度： 、山ピッチ： mm				
基礎	種類	乾式基礎 ・ 独立基礎 ・ 布基礎 ・ ベタ基礎 ・ 杭基礎 その他( )			 A	
	形状、サイズ	形状： A ・ B 乾式基礎・杭基礎の場合、仕様書を添付 ----- W1 = 、 W2 = 、 H =				 B
備考						

●チェックリスト(上表へ記入願います。)

その他に右記書類を必ず添付してください。(モジュール図面・基礎配置図面・架台原案図・仕様書)

\*1 JIS C 8955 : 2017 5.2 設計用速度圧及び 7.2 設計用水平震度 参照 \*2 特定行政庁へご確認ください。(特定行政庁：都道府県・区・市役所の建築指導課など)

**最寄りの営業所まで送付ください。**